

# 令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

公益財団法人 大阪府国際交流財団

当財団は、大阪の国際競争力の強化を図り、大阪の国際化に寄与するため、「外国人の受入促進・活動環境整備」、「国際交流情報の収集及び発信」、「グローバル人材の育成・活用」に取り組んでおります。

令和5年度は、「OFIX中期経営計画(令和5年度～令和9年度)」の初年度にあたり、重点事業として「相談機能の専門性向上」、「災害時における迅速な情報発信の強化」、「万博関連事業の取組み」に取り組んでまいりました。「多文化共生の拠点機能の充実・強化」を図るべく、誰一人取り残さない安全・安心に暮らせる環境整備をめざして、出入国在留管理庁などの関連機関との連携を強化して専門相談会の充実を図るとともに、「ウクライナ避難民通訳支援人材バンク制度」および「ウクライナ避難民ワンストップ相談窓口」を継続して設置、また、夜間中学校や地域日本語教室へのヒアリング、府内の市町村や国際交流協会等と連携した合同・出張相談会や、外国人材の受け入れを行う企業向けのやさしい日本語の研修会の実施など、在住外国人に関わる機関と多角的に連携することにより、外国人に寄り添い型の支援体制のネットワークの拡大に努めました。

財政状況については、米国金利の影響もあり長期金利が上昇するなか債券の時価が下落し、資産運用の環境が厳しい状況にありますが、安全性に配慮しながら財源の確保に努めました。事業収支については、引き続き事業の選択と集中を進めるとともに、管理費の縮減を徹底するなど、経営の健全化への取組みを進めました。

## I. 事業の実施

令和5年度事業計画に基づき、以下の事業を実施しました。

|     |   |    |
|-----|---|----|
| 1   | 外国人の受入促進・活動環境の整備                          | 4  |
| (1) | 大阪府外国人情報コーナーの運営                           | 4  |
| (2) | OFIXボランティア登録制度の運営                         | 8  |
| (3) | 多言語情報提供の支援                                | 10 |
| (4) | やさしい日本語の普及                                | 10 |
| (5) | 災害時外国人支援体制の確立                             | 10 |
| (6) | 大阪府災害多言語ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営 | 11 |

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| (7) 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営・活用 | 11        |
| <b>2 国際交流情報の収集及び発信</b>   | <b>12</b> |
| (1) O F I Xホームページ・SNSの運営 | 12        |
| (2) O F I Xニュースの発行       | 13        |
| (3) 多文化共生連携センターの運営       | 13        |
| (4) 民間国際交流団体等の活動促進       | 13        |
| <b>3 グローバル人材の育成・活用</b>   | <b>15</b> |
| (1) 国際理解教育の展開            | 15        |

## II. 財務基盤の強化

### 1. 事業の効率的な実施

資産の運用については、資産管理運用規程及び令和5年度の資産運用方針に則り、基本財産を棄損することがないよう安全性に配慮しつつ効率的な運用に努めるとともに、管理コストの縮減に努めることなどにより、効果的・効率的な事業運営に努めました。

### 2. 賛助会費の確保

財団事業への参画と協力を得るため、賛助会員の募集を行い、会費の確保を図りました。

〔令和5年度実績〕

| 財団賛助会員       | [ ]内は前年比増減 |          |
|--------------|------------|----------|
| 法人会員（1口 5万円） | 27社[+3社]   | 57口[+3口] |
| 個人会員（1口 3千円） | 19名[▲2名]   | 23口[▲1口] |

・寄付金… 100,000円(1団体) [+70,000円]

### Ⅲ. 事業報告

#### 1. 外国人の受入促進・活動環境の整備

##### (1) 大阪府外国人情報コーナーの運営

###### ① 外国人ワンストップ総合相談窓口（専門相談窓口）の運営

府内外国人が生活・就労等に関する適切な情報に速やかに到達できるよう、国及び大阪府の補助金を受けて、情報提供・相談対応を行う一元的相談窓口「大阪府外国人情報コーナー」を電話又は面談により運営した。

令和5年5月に、コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを受け、令和4年度に大半を占めていたコロナ関連相談は激減したものの、大阪在住外国人の数が過去最高を更新していることもあり、外国人の定住化を反映した様々な相談が寄せられた。

今年度は、弁護士、行政書士、大阪出入国在留管理局職員、大阪府労働環境課職員といった専門家と直接相談できる機会を提供する「専門相談」の充実を図り、初めて臨床心理士との相談を「心の相談」という形で試行的に提供し、複雑化、深刻化、多様化する外国人からの相談に対応した。

|      |  |
|------|--|
| 対応言語 | 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、<br>(ウクライナ避難民支援のため、ロシア語、ウクライナ語にも対応した)  |
| 対応時間 | 月・金曜日 9時00分から20時00分まで<br>火・水・木曜日 9時00分から17時30分まで<br>第2・第4日曜日 13時00分から17時00分まで  |
| 相談件数 | 2,079件 (相談者数 1,706名)<br><br><専門相談関係> ※件数は内数<br>・弁護士による専門相談開催数……12回(24件)<br>・行政書士による専門相談開催数……6回(17件)<br>・大阪出入国在留管理局との共催による専門相談開催数……12回(60件)<br>・大阪府労働環境課とオンラインで結んだ労働相談開催数……24回(29件)<br>・臨床心理士による専門相談開催数(試行)……2回(5件) |

###### ② 府内の市町村や国際化協会等との連携による地域相談会などの実施状況

(ア) 外国人住民向け地域合同一日相談会（「外国人住民向け一日相談会共同事業実施要綱」によるもの）

府内市町村における外国人相談窓口の設置を支援するため、大阪府内の自治体や国際交流協会等が実施する相談会を、様々な団体と連携して共催し、行政書士や弁護士などの専門相談員やボランティア通訳者等を派遣した。

(a) 「外国人のための無料法律相談会」

実施日：令和6年1月20日（土） 13:00～16:00

場所：(特活)とんだばやし国際交流協会

共催：(特活)とんだばやし国際交流協会、国際交流協会ネットワークおおさか

協 力：大阪弁護士会

相談内容：在留資格、離婚、子育て、年金、帰化、生活

対応言語：日本語、英語、中国語、スペイン語

相談者数：6名

相談件数：9件

(b) 「令和5年度 外国人のための相談会」

実施日：令和6年2月3日（土） 11：00～14：00

場 所：守口市役所1階 市民会議室101号・102号・行政委員会会議室、オンライン

共 催：守口市 市民生活部 地域振興課

相談内容：在留資格、年金、生活

対応言語：日本語、中国語、ベトナム語、インドネシア語

相談者数：9名

相談件数：5件

(c) 「外国人のための相談会」

実施日：令和6年2月18日（日） 13：00～16：00

場 所：枚方市立サンプラザ生涯学習市民センター内 国際交流推進ルーム

共 催：枚方市役所 観光にぎわい部 観光交流課

相談内容：在留資格、保険・年金、仕事、生活

対応言語：日本語、英語、中国語、ベトナム語

相談者数：9名

相談件数：11件

(d) 「令和5年度外国人のための相談会」

実施日：令和6年3月1日（金） 17：30～20：30

場 所：四條畷市市民総合センター1階 展示ホール、オンライン

共 催：四條畷市 市民生活部 地域振興課

相談内容：生活

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語

相談者数：1名

相談件数：1件

(イ) 外国人住民向け地域合同一日相談会（「外国人住民向け一日相談会共同事業実施要綱」によらないもの）

府内市町村における外国人相談窓口の設置を支援するため、大阪府内の自治体や国際交流協会等が実施する相談会を、様々な団体と連携して共催し、ボランティア通訳者等を派遣した。

(a) 「合同専門相談会」

実施日：令和5年10月18日（水） 13：00～17：00

場 所：ジェットロ大阪本部29階 セミナールーム

共 催：大阪出入国在留管理局、大阪労働局、大阪外国人雇用サービスセンター、大阪法務局、日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、外国人技能実習機構大阪事務所、(公財)大阪国際交流センター、(公財)大阪観光局、留学生支援コンソーシアム大阪、(公財)大阪産業局、大阪外国人材採用支援センター

相談内容：出入国・在留、人権、生活、進学、就職、経営、労働 など

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語

相談者数：23名  
 相談件数：34件

(b) 「一日離婚相談ホットライン」

実施日：令和6年2月17日（土） 10：00～16：30

場所：大阪弁護士会館

共催：リコンアラート(協議離婚問題研究会)、(公財)とよなか国際交流協会

相談内容：離婚、親権、DV、不和、在留資格、呼び寄せ、行政手続き、労働(就職)、  
 人間関係 など

対応言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、  
 フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ロシア語

相談者数：25名  
 相談件数：35件

(ウ) 地域合同オンライン相談会

地域での合同一日相談会以外に、オンライン形式による合同相談会を大阪府内市町村、国際交流協会等と協力し実施した。

| 日付        | 詳細     | 協力自治体等                   | 相談<br>件数 | 相談<br>者数 |
|-----------|--------|--------------------------|----------|----------|
| 6月28日(水)  | 入管相談   | 堺市<br>吹田市                | 2件       | 2名       |
| 8月13日(日)  | 行政書士相談 | (公財)八尾市国際交流センター          | 1件       | 1名       |
| 8月23日(水)  | 入管相談   | (公財)八尾市国際交流センター          | 1件       | 2名       |
| 8月28日(月)  | 生活相談   | (公財)八尾市国際交流センター<br>河内長野市 | 2件       | 4名       |
| 12月10日(日) | 行政書士相談 | (公財)八尾市国際交流センター          | 1件       | 2名       |
| 12月20日(水) | 入管相談   | 高槻市                      | 2件       | 2名       |
| 12月24日(日) | 弁護士相談  | 堺市                       | 1件       | 1名       |
| 2月11日(日)  | 行政書士相談 | (公財)八尾市国際交流センター          | 1件       | 1名       |
| 2月28日(水)  | 入管相談   | 堺市                       | 1件       | 1名       |
| 3月24日(日)  | 弁護士相談  | 堺市                       | 1件       | 1名       |
| 3月27日(水)  | 入管相談   | (公財)八尾市国際交流センター          | 1件       | 1名       |

### ③ 一日インフォメーションサービス事業

在住外国人と地域住民の共存共生に資するため、『外国人の住みやすい大阪』を+考える関係機関等連絡会議の共同事業として、外国人を対象とした「1日インフォメーションサービス」を開催した。大阪府外国人情報コーナーとしては、「生活関連ブース」での相談を担当するとともに、通訳協力を行った。

主 催：「一日インフォメーションサービス」実行委員会

（「外国人の住みやすい大阪」を考える関係機関等連絡会議）

構 成：大阪法務局、大阪出入国在留管理局、大阪労働局、日本年金機構大手前年金事務所、全国健康保険協会大阪支部、大阪府、大阪府警察本部、大阪市、大阪弁護士会、大阪府行政書士会、大阪司法書士会、(一社)大阪府医師会、(一社)大阪府歯科医師会、(一社)大阪府薬剤師会、大阪商工会議所(大阪外国企業誘致センター)、近畿税理士会、大阪府社会保険労務士会、(独)日本学生支援機構大阪日本語教育センター、大阪市立男女共同参画センター子育て活動支援館、(特非)関西国際交流団体協議会、(公財)大阪府国際交流財団、(公財)大阪国際交流センター  
※事務局は(公財)大阪国際交流センター

対応言語：英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、ロシア語、ウクライナ語

<第1回>実施日：令和5年7月8日(土) 13:00~17:00

場 所：大阪国際交流センター

相談者数：64名

相談件数：143件

<第2回>実施日：令和6年1月14日(日) 13:00~17:00

場 所：大阪国際交流センター

相談者数：42名

相談件数：73件

### ④ 多言語情報提供

#### (ア) 大阪生活必携の更新

外国人のための生活ガイド「大阪生活必携」のリンク先を含む全情報を見直し、最新情報に改訂して更新版を作成している。

#### (イ) よくある生活質問集(FAQ)の更新

ホームページの改訂にあわせて、既存の「よくある生活質問集」の情報を精査し、内容を充実させて、11言語で更新した。

### ⑤ 相談員・通訳者研修等

大阪府内の市町村や国際交流協会等で外国人相談に携わる相談員・通訳者を対象に、より良い相談サービスを提供するため、在住外国人に係る最新事情や各種制度等に関する知識の拡充・共有を目的とした研修を実施した。

<第1回>実施日：令和5年9月29日(金)

場 所：マイドームおおさか8階 第3会議室

演 題：(1)「特定技能制度と外国人人材」

(2)「在留外国人家族の呼び寄せ事情・在留資格変更に関する現状と課題について」

講 師：(1) 大阪出入国在留管理局 在留支援部門 統括審査官 若村 信一郎 氏

講師：(2) 大阪府行政書士会 理事兼事業部国際業務部門 部門長 河野 聡 氏

※講義に引き続き、ワークショップを実施

参加者：22名

<第2回>実施日：令和6年2月22日（木）

場所：オンライン

演題：「外国人相談における対人援助の作法」

講師：鳥取大学大学院 医学系研究科 臨床心理学専攻

教授 医学博士 竹田 伸也 氏

※講義に引き続き、ふりかえり・情報交換を実施

参加者：16名

## ⑥ 在住外国人へのアウトリーチ事業

### \* (一財) 自治体国際化協会補助

在住外国人が多く集まる地域日本語教室や夜間中学校と連携し、学習者や指導者へのヒアリングや財団事業の紹介を行った後、情報提供や相談対応が必要な外国人に向けて、夜間や休日のオンラインによる専門相談を一週間にわたって実施し、将来の支援策の企画・立案につなげた。

#### (ア) 円卓会議

外国人相談に対応されている関係機関と、事業の検討や情報交換を兼ねた会議を行った。

<第1回>実施日：令和5年6月27日（火）

場所：マイドームおおさか8階 第5会議室

参加者：16名

<第2回>実施日：令和5年11月30日（木）

場所：マイドームおおさか8階 第5会議室、オンライン

参加者：11名

<第3回>実施日：令和6年2月19日（月）

場所：マイドームおおさか8階 第5会議室、オンライン

参加者：12名

#### (イ) ヒアリング

夜間中学校生徒 布施中学校 2名 [令和5年10月3日]

日本語教室生徒 門真市 4名 [令和5年10月28日、31日]

富田林市 5名 [令和5年11月9日、10日]

柏原市 1名 [令和5年11月18日]

阪南市 2名 [令和5年11月26日]

支援者への書面アンケート 4中学、4教室

#### (ウ) 外国人のために専門相談週間

令和6年2月4日（日） 弁護士相談（2件）

入管相談（3件）

令和6年2月5日（月） 労働相談（1件）

令和6年2月6日（火） 行政書士相談（2件）

令和6年2月7日（水） 弁護士相談（3件）

令和6年2月8日（木） 入管相談（3件）

労働相談（1件）

令和6年2月9日（金） 行政書士相談（1件）

合計 16件 （相談者数 23名）

## (2) OFIXボランティア登録制度の運営

### ① OFIXボランティア登録・派遣制度の運営

OFIXボランティア登録制度を運営し、OFIX事業のほか、公共団体等からの依頼に応じて語学ボランティアを派遣した。

登録ボランティア数：572名〔令和6年3月末現在〕

活動件数：76件

派遣人数：191名

### ② 外国人相談等にかかる通訳・翻訳ボランティアの活動促進

OFIXの登録ボランティアを対象に、ボランティア制度や活動先、コミュニティ通訳についてなど、外部より講師を招き研修を実施した。

実施日：令和6年2月26日（月）

場所：マイドームおおさか8階 第3会議室

テーマ：「2023年度コミュニティ通訳ボランティア研修」

講師：大阪府東大阪子ども家庭センター 企画調整課 今村 直美 氏

参加者：21名

### ③ OFIX災害時通訳・翻訳ボランティア制度の運営

近畿地域国際化協会連絡協議会が実施する「災害時外国人支援ネットワーク」の取り組みに基づき、OFIX災害時通訳・翻訳ボランティア登録制度を運営した。

#### (ア) 登録者数

登録ボランティア数：351名（内、新規登録者 68名）〔令和6年3月末現在〕

#### (イ) 災害時通訳・翻訳ボランティアを対象にした研修

大阪府内の在住外国人が、災害時にも安全・安心に過ごせるような多言語支援を意識して、災害時通訳・翻訳ボランティアを対象に、体験活動を含む研修を実施した。

実施日：令和6年2月13日（火）

場所：大阪市立阿倍野防災センター あべのタスカル

体験活動：あべのタスカル体験コース(Cコース)

演題：「被災したことがある外国人の話を聞こう」

講師：OFIX登録相談員(ネパール語) アディカリ ビカシュ 氏

※講義に引き続き、ワークショップを実施

参加者：28名

### ④ ウクライナ避難民通訳支援人材バンク制度の運用

ウクライナからの避難民が安心して滞在できるよう、ウクライナ語またはロシア語の通訳ボランティアの募集を行うとともに、公共団体等への言語支援を実施した。

また生活等の相談を受付ける「ウクライナ避難民ワンストップ相談窓口」を設置した。

#### (ア) 登録者数

人材バンク登録者数：222名〔令和6年3月末現在〕

活動件数：18件

活動人数：30名

(イ) ウクライナ通訳支援研修

実施日：令和5年9月22日（金）

場所：オンライン

演題：「日本に避難してきたウクライナの方に関する現状とボランティアとして心がけること」

講師：NPO法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 櫻木 晴日 氏

参加者：10名

(3) 多言語情報提供の支援

行政機関や公的団体等による多言語による情報提供を支援するため、通訳・翻訳サービスを提供した。

(4) やさしい日本語の普及

① やさしい日本語研修

「やさしい日本語」を災害時だけでなく平時にも応用することで、より多くの外国人の方にとって分かりやすい情報提供を行うことをめざし、大阪府内の市町村や国際交流協会、民間企業などの職員、OFIXボランティア等を対象とした研修を実施した。

<第1回>内 容：やさしい日本語の普及と取り組み事例紹介

実施日：令和5年7月10日（月）

場所：マイドームおおさか8階 第6会議室

講師：岸和田市国際親善協会 副会長 東田 和代 氏

事務局長 西村 令子氏

大阪府府民文化部都市魅力創造局国際課 総括主査 浅田 英里子 氏

参加者：38名

<第2回>内 容：外国人材の受け入れを検討している企業の人事担当者向け初級講座

実施日：令和5年9月7日（木）

場所：マイドームおおさか8階 第3会議室

講師：OFIX職員

参加者：41名

<第3回>内 容：外国人材を受け入れている企業の職員向け研修

実施日：令和5年9月20日（水）

場所：日本ペトロ株式会社 本社研修室

講師：神戸YMCA学院 講師 福井 武司 氏

参加者：15名

<第4回>内 容：外国人材を受け入れている企業の職員向け研修

実施日：令和5年10月13日（金）

場所：大阪府住宅供給公社 本社地下第1・第2会議室

講師：神戸YMCA学院 講師 福井 武司 氏

参加者：31名

補 足：この講義の内容は、11月1日から21日にかけて、大阪府住宅供給公社内でアーカイブ配信され、187名が視聴した。

## (5) 災害時外国人支援体制の確立

### ① 災害時外国人支援体制の確立

#### (ア) 市町村国際交流協会との連携等

##### (a) 市町村災害事業支援

防災力の鍵となる地域連携及び地域に根ざした災害時外国人支援を推進し、さらなる地域力・防災力の向上をめざして、市町村とともに共催事業を実施した。

テーマ：外国人のための防災教室

実施日：令和6年3月9日（土）

場所：守口市役所1階 会議室・105号室

主催：守口市、(公財)大阪府国際交流財団

参加者：15名

##### (b) 大阪府域における災害時の外国人支援体制づくり

大阪府内の市町村や国際交流協会間の連携やネットワークの強化を目的に、災害における具体的対応をイメージするため、研修や情報交換を行った。

<第1回>内 容：協力型防災ゲーム「LIFE」の、体験ワークショップ

実施日：令和6年2月8日（木）

場所：マイドームおおさか8階 第3会議室

講師：フダコマ広場 代表 豊泉 元氏

参加者：33名

<第2回>内 容：講義及び活動報告

実施日：令和6年3月25日（月）

場所：オンライン

演 題：災害時の医療通訳について～能登半島地震被災者支援報告

講師：日本災害医療通訳ネットワーク 代表 益田 充氏

参加団体：9団体

#### (イ) 大阪府災害時多言語支援センター設置・運営訓練

<訓練>実施日：令和6年1月17日（水）

場所：マイドームおおさか5階 OFIX事務所ほか

内 容：大阪府が実施する、南海トラフ巨大地震を想定した令和5年度大阪府地震・津波災害対策訓練に合わせ、主に多言語情報発信中心とした大阪府災害時多言語支援センター設置・運営訓練を実施した。

<意見交換会>実施日：令和6年3月19日（火）

場所：オンライン

内 容：近畿地域国際化協会連絡協議会の構成団体・準構成団体（大阪府、大阪市、堺市）間で、各多言語支援センターの活動状況府内外の災害時の相互支援について意見交換を行った。

## (6) 大阪府災害多言語情報ウェブサイト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営と終了案内

### ① 大阪府災害多言語情報ウェブサイト・アプリの運営（大阪府委託事業）

災害時に外国人が必要な災害や交通等の情報を多言語（12言語）で一元的に発信するウェブサ

イト・アプリ「Osaka Safe Travels」の運営を行った。また、終了に向けて案内及びホームページ、SNSにて周知した。

## (7) 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営・活用

### ① 大阪府堺留学生会館オリオン寮の運営及び活用事業

海外から大阪への留学の促進を図るため、大阪府堺留学生会館オリオン寮(85室)を運営した。  
(平均入居率 79.9%)

共用部の一部照明器具をLED化するとともに、共用部内設置の洗濯機、乾燥機及び居室内の一部ベッドの更新を行った。

令和4年度に引き続き居室使用料を改定することにより、安定的な事業収入を確保することができた。

その他、入居留学生を対象とした寮生間交流会と新型コロナウイルス感染症対策の一環として、実施を見合わせていた地域交流会を4年ぶりに実施した。

#### (ア) 寮生間交流会

実施日：令和5年9月30日(土)

場 所：大阪府堺留学生会館オリオン寮

参加者：オリオン寮生 23名

#### (イ) 地域交流会

実施日：令和5年12月17日(日)

場 所：大阪府堺留学生会館オリオン寮

参加者：オリオン寮生 30名

地域住民等 35名 計 65名

## 2. 国際交流情報の収集及び発信

### (1) OFIXホームページ・SNSの運営

#### ① OFIXホームページ

災害多言語情報ウェブサイトとの連動を図りつつ、ホームページのリニューアルを行い、財団事業や他団体との共催事業・連携情報をホームページで発信した。

年間掲載件数：106件

年間アクセス件数：セッション数 74,980件、ページビュー数 166,866件

#### ② フェイスブック

財団事業や他団体との共催事業・連携に関する最新の情報を多言語で配信した。

年間掲載件数：155件

年間アクセス件数：いいね!数 1,133件、ページビュー数 4,713件

③ X (旧 Twitter)

財団事業や他団体との共催事業・連携に関する最新の情報を多言語で配信した。

年間掲載件数：195 件

年間アクセス件数：フォロワー数 62 件、ページビュー数 18,591 件

④ YouTube

財団事業や為替取引詐欺の注意喚起動画などの外国人支援に関する情報を多言語で配信した。

年間掲載件数：10 件

登録者数：66 件

視聴回数：4,392 件

(2) OFIXニュースの発行

① OFIXニュース

O F I Xニュース（日本語、英語）を印刷版と配信版（メールマガジン）で定期的に発行した。PR イベント時や賛助会員勧誘時のツールとして積極的に活用した。

発行回数：4 回（104・105・106・107 号）

発行部数：印刷版 73 部

配信数 年間合計 27,467 件（1 回 約 2,497 件）

② その他の広報ツール

企業や大学等に当財団の事業を広くPRするため、O F I Xパンフレットやリーフレットを広く配布するとともに報道機関への働きかけも行った。

また、財団事務所内において、多文化共生等の資料を配架する「O F I Xプラザ」を運営するなど、情報提供を行った。

(3) 多文化共生連携センターの運営

大阪府内の市町村や国際交流協会等が打合せや情報交換等の場として利用できる「多文化共生連携センター」（財団事務所内）を運営した。

(4) 民間国際交流団体等の活動促進

① 近畿地域国際化協会連絡協議会との連携促進

近畿地域国際化協会連絡協議会に参画し、近畿二府四県・四政令市の地域国際化協会等との連携を図った。

また、災害時に相互にコーディネーター及び通訳の派遣や翻訳支援を行うため、同協議会において「災害時における外国人支援ネットワークに関する協定書」を締結しており、遠隔による災害時多言語支援センター運営訓練などに取り組んだ。

② 関西国際交流ボランティアネットワーク会議（K I V ・ N E T）への参画

関西における国際交流ボランティア活動の発展・振興に寄与することを目的に設立（平成8年3月）されたK I V ・ N E Tに参画。

会 員 数：50 団体（令和5年度事務局：大阪府国際交流センター）

③ 市町村国際交流協会等との連携促進

(ア) 大阪府域国際交流協会 オンライン情報交換会の実施

大阪府域の国際交流協会間で情報交換や知識共有を行い、各協会間の連携を深め、多文化共生事業の向上に資することを目的として、実施した。

テーマ：外国語ボランティア登録制度

実施日：令和5年7月27日（木）

参加団体：8団体

(イ) 国際交流協会ネットワークおおさかへの参画

市町村国際交流協会を中心とした幅広い関係者を含めて、多文化共生や在住外国人支援に関連した取り組みを実施した。

構成団体：(公財)大阪国際交流センター、(公財)とよなか国際交流協会、  
(特活)とんだばやし国際交流協会、(公財)吹田市国際交流協会、  
(公財)箕面市国際交流協会、池田市、和泉市

オブザーバー：大阪府、堺市、(特活)多文化共生マネージャー全国協議会

(a) 相談員向け研修会①～③

①実施日：令和5年6月9日（金）

場 所：大阪国際交流センター

内 容：「対人支援の基本について」

講 師：大阪府立大学 名誉教授 山中 京子 氏

参加者：23名

②実施日：令和5年6月30日（金）

場 所：大阪国際交流センター

内 容：「対人支援の基本について－相談の展開－」

講 師：大阪府立大学 名誉教授 山中 京子 氏

参加者：22名

③実施日：令和5年10月27日（金）

場 所：大阪国際交流センター

内 容：「対人支援の基本について－アセスメントからプランニングへ－」

講 師：大阪府立大学 名誉教授 山中 京子 氏

参加者：16名

(b) テーマ研修会 [在日コリアン]

実施日：令和6年2月1日（木）

場 所：大阪国際交流センター

演 題：「在日コリアンを知っていますか？～これからの多文化共生を考えるために～」

講 師：京都コリアン生活センター エルファ 事務局長 南 珣賢 氏

パネリスト：(特活)とんだばやし国際交流協会 副理事 金 和子 氏

池田市人権・文化国際課 主幹 金 輝美 氏

ファシリテーター：(公財)箕面市国際交流協会 事務局次長兼総務課長 岩城 あすか 氏

※講義、パネルディスカッション後、質疑応答を実施

参加者：22名

(c) 合同インターンシップ

テ ィ マ：行政における文書事務について

実施日：令和5年7月11日（火）

場 所：大阪国際交流センター

参加者：17名

(d) 大阪府弁護士会との連携事業 「弁護士との座談会」

実施日：令和5年9月26日（火）

場 所：大阪国際交流センター

内 容：「出入国管理及び難民認定法改定について」

「国際交流協会について」

「外国人相談における連携について」

参加者：21名

### 3. グローバル人材の育成・活用

#### (1) 国際理解教育の展開

##### ① OFIX国際理解教育外国人サポーターの育成・派遣

大阪府内で学ぶ児童・生徒の、外国への関心と様々な国についての理解の促進を目的として、OFIX国際理解教育外国人サポーターとして登録している外国人留学生などを、府内の小・中・高等・支援学校等で行う国際理解教育授業の講師として派遣すると共に、登録サポーターが参加・活躍できる交流会を実施した。

また、在住外国人が日本で安全・安心に生活し、働きやすい環境で活躍できるよう、外国人材の受け入れを検討している企業向けの研修や住民との交流を含めた生活オリエンテーションを実施した。

##### (ア) OFIX国際理解教育外国人サポーターの派遣実績

参加校：175校（内新規派遣校 98校）

対象児童・生徒数：8,040名

サポーター派遣人数：205名

サポーター登録者数：220名〔令和6年3月末現在〕

##### (イ) ふれあい交流祭り

実施日：令和5年11月23日（木）

場 所：国際交流基金関西国際センター

参加者：532名

##### (ウ) Asia Week

実施日：令和5年10月22日（日）

場 所：立命館大学 大阪いばらきキャンパス

参加者：4,000名

##### (エ) 外国人材受け入れ企業向けの研修

実施日：令和5年9月7日（木）

場 所：マイドームおおさか8階 第3研修室  
参加者：45名

(オ) 生活オリエンテーション

実施日：令和5年12月3日（日）  
場 所：大阪府住宅供給公社 招提団地  
共 催：大阪府住宅供給公社、阪栄株式会社  
参加者：35名

令和5年事業年度においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。

令和6年6月  
公益財団法人 大阪府国際交流財団